

令和4年度・社会科2学年の学習について

1. 社会科の学習のねらい

<地理的分野>…1・2年生で学習します。

- (1) 世界の国の位置や特色をつかみ、その理由や条件を考える。
- (2) 日本の都道府県の位置や特色をつかむ。
- (3) 地図やグラフを作成したり、読み取り、地域の特色をつかむ。

<歴史的分野>…1・2・3年生で学習します。

- (1) 歴史の大きな流れをつかむ。
- (2) 日本の歴史と世界の動きやできごととのつながりをつかむ。
- (3) 重要なできごとの5W1Hをしっかりとつかむ。

What・・・何がWhen・・・いつWhere・・・どこで

Who・・・だれがWhy・・・なぜHow・・・どのように

2. 1年間の学習内容

<地理的分野> (1) 日本の地域的特色と地域区分 (2) 日本の諸地域 (3) 地域の在り方

<歴史的分野> (1) 近世の日本 (2) 開国と近代の日本の歩み

3. 評価の方法

評価はふだんの努力を大切にし、3つの部門から3つの観点で総合的に評価します。

☆**第一部門・各種テスト…定期テスト、単元テスト等**

☆**第二部門・学習態度…学習への意欲、学習に取り組む態度**

☆**第三部門・学習の課程と成果…ノート、ワーク、プリント、課題レポート等**

<3つの観点>

- ① 関心・意欲・態度：社会のことに興味をもち、意欲的・主体的に授業に取り組んでいるか。
- ② 思考・判断・表現：課題を見つけ、いろいろな物の見方考え方ができているか。
また、それを自分の言葉等で表現できているか。
- ③ 知識・技能：学んだことや調べたことが身についているか。
さまざまな資料を活用し、まとめたり、表現したりできているか。

4. 授業の約束

- チャイム着席をする。(道具の準備と心の準備をする)
- 授業前後のあいさつをきちんとする。
- 授業を真剣にうけ、授業の進行をさまたげない。
- 忘れ物をしない。学習ができなくなります。
- 指示に従う。ノートやプリントをきちんと記入し、提出物は期限を守って提出する。

<社会科学学習上の心得>

- 1 教科書だけでなく、色々な資料を活用しよう(どんな物も社会科の資料になる)
- 2 丸暗記するだけでなく、常に「なぜか？」を考えよう
- 3 個々に覚えるのではなく、全体像のなかで理解しよう
- 4 世の中のできごとに注目しよう(新聞を読んだり、TVのニュースに親しむ)
- 5 学んだことを自分の生活の中にかしていこう
- 6 表現する力を育てていこう(発言、作業、レポート)